

圏央道「大栄～横芝間」の

設計・用地説明会を開催します



写真はイメージです

町では、圏央道「大栄～横芝間」の整備を空港周辺地域のさらなる発展を目指す上で、重要なインフラ整備に位置付けています。また本区間の早期着工に向けて、周辺市町村と連携しながら国や関係機関への働きかけや要望活動等に取り組んでいます。

圏央道(首都圏中央連絡自動車道)は都心を中心に横浜・八王子・つくば・成田・木更津などの主要都市を東京湾アクアラインと一体となって環状につなぐ総延長約300kmの道路です。このたび、国土交通省千葉国道事務所が地元関係者(地権者等)の方々に設計および用地幅杭・用地測量等について、設計・用地説明会を開催します。

設計・用地説明会

平成20年度に実施した路線測量、地質調査を基に周辺道路などの機能補償について、関係機関と調整を行った設計案がまとまりました。

今回の説明会では、地元関係者(地権者等)を対象に設計案の内容説明と、事業で必要となる用地の範囲をご提示し、今後のおおよその事業の流れと用地補償のあらましについても説明します。

圏央道(大栄～横芝間)の計画位置図と説明会対象範囲



東関東自動車道(水戸線)との接続となる大栄ジャンクション(仮称)を起点として、途中(主)成田小見川鹿島港線と一般国道296号との交差部にインターチェンジを設置する計画で、終点部は千葉東金道路の松尾横芝インターチェンジに接続します。

お問い合わせ ● 国土交通省千葉国道事務所調査課 ☎ 043-285-0317 都市整備課建設係 ☎ 76-5407

説明会対象地区

一銚田・五辻・間倉・飯笹・喜多・五反田・林・水戸・千田・牛尾

開催日時・場所

地区名	開催日時	開催場所
一銚田・五辻・間倉・飯笹	2月13日(水)午後7時から	コミュニティプラザ3階 多目的ホール
喜多・五反田	2月14日(木)午後7時から	
林・水戸・千田・牛尾	2月15日(金)午後7時から	
全ての地区 ※上の指定日に来られない方	2月17日(日)午後3時から	



全体図

圏央道の早期着工と空港東側の発展等を県知事へ要望 町長 菅澤英毅



菅澤町長が森田県知事へ要望書を提出・県庁にて

圏央道基本計画が示されてからすでに16年が経過し、成田空港建設と共に重要施策でありながら現在に至ってありません。これからの多古町を活性化させるためには、圏央道(大栄～横芝間)の整備は不可欠で、さらに成田空港の東側地域に経済効果を波及させるため、物流の強化等につながるインターチェンジの設置も必要です。町の振興策として、一銚田地区周辺から空港への入口ゲートの新設や、広域的な防災拠点となる施設の整備、高速バスターミナルの設置などを推進したいと思っています。さらに仮称国道296号インターチェンジを核とし物流、生産、観光等の効果を町全体に広げるため、圏央道周辺の道路網整備について、国土交通省をはじめ成田空港会社や千葉県知事など関係機関に強く要望しています。

説明会は、各開催日ともに同様の説明内容となりますが、会場の収容人員の都合により、地区ごとに実施します。

なお、説明会にはどなたでも参加できますので、興味のある方はお越しください。

※圏央道および町道等の機能補償道路の計画線内の土地およびその土地に隣接する土地を所有する方には、直接郵送でお知らせしています。また、説明会対象地区には、回覧文書でもお知らせします。

短時間で目的地へ(松尾横芝ICから)

